

生まれて2ヶ月の赤ちゃんからでも

痛みを緩和する方法があります

二星こどもクリニック

予防接種のストレスは子ども大人も大変!!

子どもは、予防接種への「不安」「恐怖」「痛い!」という

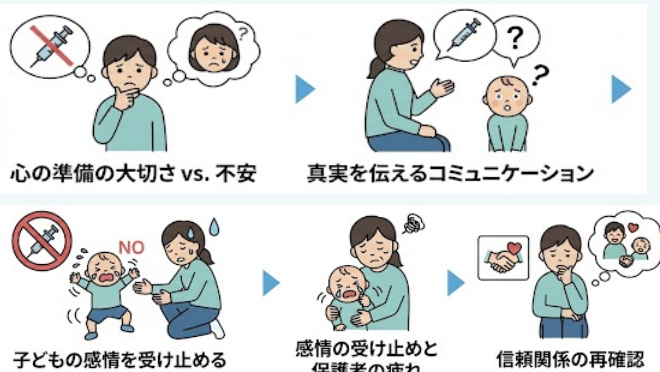
経験によりさらに大きなストレスに...

しばしば、子どもたちが予防接種に行くのは、「痛いから怖い!!」「怖いから行きたいくない」と強いストレスへの反応や、言葉にはできないけど緊張が強く表情が硬い様子の子供達がいいます。0歳の赤ちゃんたちも複数の接種で激しく泣き叫びストレスを訴えていますね。

保護者の方も、接種の時間調整から、体調管理の

上に、子どもの注射のストレスのケアと忙しい。

保護者の方も、お子様との親子の信頼関係の上で「注射を打つという真実を告げ、一緒に心の準備をしてあげることが大切」と思いつつやっぱり大変なことが多い方もいらっしゃるかと思います。



「注射痛い!」に対して

「塗る」局所麻酔薬で軽減

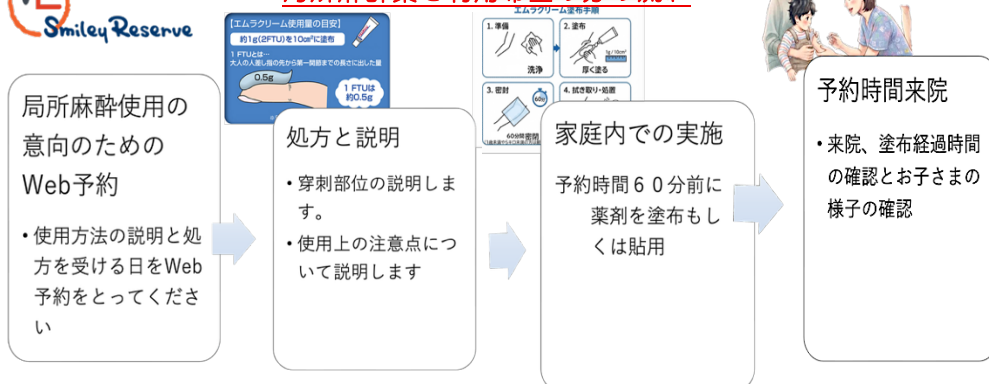
子供と一緒に「予防接種をどう乗り切るか作戦」の中に

「薬を使って痛みを減らす」という選択肢

局所麻酔薬とは、皮膚表面の痛みを感じる神経に作用して痛みを軽減する薬です。レーザー治療にも使われます。当院では、希望の方にエムラクリーム・パッチ（リドカイン・プロピトカイン配合剤）をお渡ししています。必ず事前の説明と処方のための専用予約をとっていただいてから実施します。予約は「局所麻酔説明来院予約」がweb予約にあります



局所麻酔薬ご利用希望の方の流れ



薬で「痛み」を和らげても、大切なのは「怖い」気持ちを支援すること。

大人でも「痛み」と「恐怖」って感じ方って人それぞれですね。これを「痛みの認知」といい、「痛みをどう捉えるか?」というは人それぞれなんです。人それぞれだから仕方ないってわけじゃなくて、痛みへの恐怖を乗り越える力を持てるように、そして周りの人に支えることで、「恐怖」から自分自身で「不快な体験だけど、自分で対応できる」と困難を乗り越えられるようにと私たちは願っています。このため痛みへの支援を子どもが周囲より受ける機会を大切に考えています。

どんなに薬で感覚が鈍くなっても、「怖い」と痛く感じて、辛い体験になることもあるかもしれません。薬と一緒に専門職が関わり、子ども自身が「恐怖・不安」は「他者から支えられる」という感覚が経験を通して感じてもらえたらと願っています。